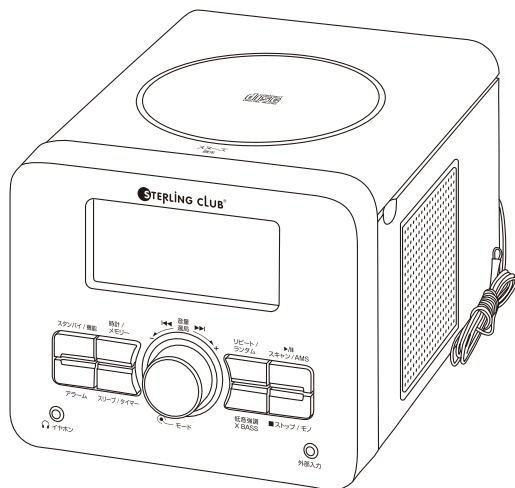


CD FM クロックラジオ

取 扱 説 明 書



このたびは「CD FM クロックラジオ」をお買い上げいただきありがとうございます。お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう大切に保管してください。誤った使用により生じた損害に関しましては、当社は一切責任を負いませんので、予めご了承ください。

安全上のご注意

取り扱い説明書に示しています下記のマークは製品を正しくお使いいただき、使用者の危害や損害を未然に防ぐためのものです。よくご理解していただき、必ずお守りください。

⚠ 警 告

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重症を負う可能性があることを意味します。

⚠ 注 意

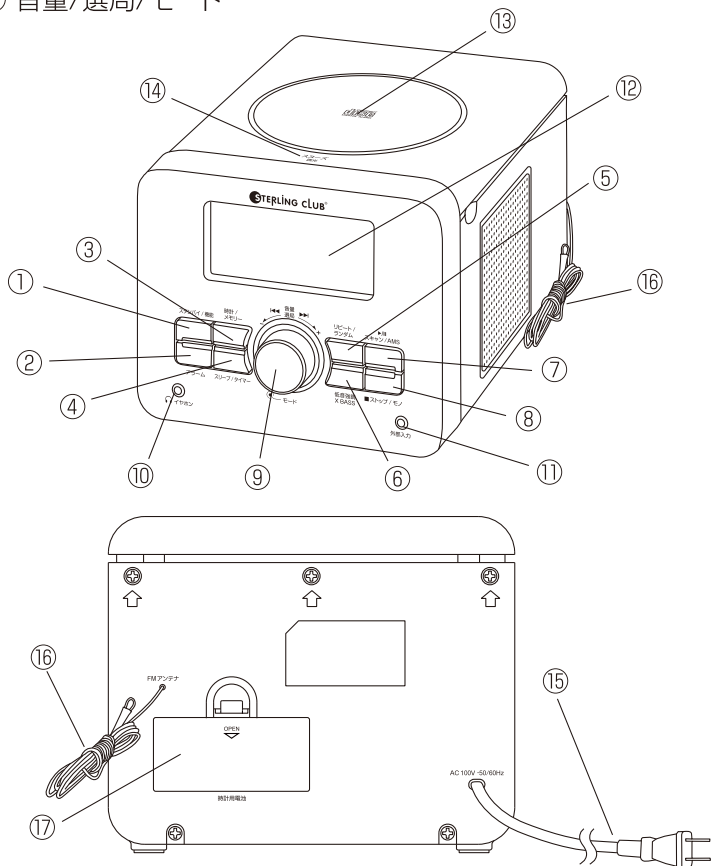
誤った取り扱いをしたときに、使用者が障害を負ったり、本製品の故障を起こす可能性があることを意味します。

6960 CD FM クロックラジオ 取扱説明書

も く じ	1
1.各部名称	2
2.基本機能	3
3.設 置	3
4.使用準備	3
5.時計を合わせる	4
6.CDを聞く(CD/CD-R/CD-RWの使用が可能です。)	5
7.リピート(REPEAT)とランダム(RANDOM)機能	7
8.プログラムプレイ(PROGRAM PLAY)	7
9.ラジオを聴く	8
10.外部入力	10
11.アラーム機能	10
12.アラーム音の選択	11
13.スヌーズ機能:(アラーム音の一旦停止)	12
14.お昼寝機能(NAP)	12
15.スリープ機能	12
16.低音強調(X-BASS)	13
17.表示の明るさ調節	13
18.ヘッドホン端子	13
19.お手入れ	14
仕 様	14
保証書・保証規約	15

1 各部名称

- | | |
|------------------|---------------------------|
| ① スタンバイ/機能 | ⑩ Ωイヤホン |
| ② アラーム | ⑪ 外部入力 |
| ③ 時計/メモリー | ⑫ 表示窓 |
| ④ スリープ/タイマー | ⑬ CDプレーヤー蓋 |
| ⑤ リピート/ランダム | ⑭ スヌーズ/調光 |
| ⑥ 低音強調(XBASS) | ⑮ 電源コード(AC100V - 50/60Hz) |
| ⑦ スキャン/AMS(▶/II) | ⑯ FMワイヤーアンテナ(FM ANT.) |
| ⑧ ストップ/モノ | ⑰ 電池ケース蓋(時計用) |
| ⑨ 音量/選局/モード | |



2 基本機能

●時計 ●CDプレーヤー ●FMステレオラジオ

3 設置

- (a) 家庭電源の届く場所で、直射日光の当たらない、なるべく風通しの良いところでお使いください。自動車の中やストーブの近くなど高温、高湿度、また極寒地などの環境ではご使用なされないようにしてください。
- (b) なるべく正面パネルが見やすいよう、目線の高さに合うところに設置してください。角度があったり、滑りやすい場所又台所などの水に濡れる可能性のある所には置かないでください。また床など低いところに置くと操作しづらくなります。

4 使用準備

- (a) 本体背面にある「⑰電池ケース蓋(時計用)」をあけて、単4乾電池2本を+-に注意して正しくセットしてください。これは電源コードがコンセントから抜かれている時でも、設定された時刻を保持するために独立した時計用電源となります。(本体電源コードをコンセントに差し込まない限り表示はされません)



注意

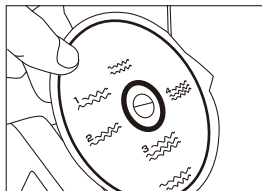
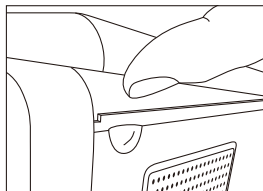
電池を間違った方向で挿入すると爆発などの事故を起こす恐れがあります。電池交換の際は2本とも新しい同じ種類の電池をお使いください。



注意

製品を長期間ご使用にならない時は乾電池を必ず取り出してください。放置しておくと液漏れなど故障の原因となります。

- (b)「⑬CDプレーヤー蓋」を開けて、内部CDテーブルに敷いてある「保護カード」をとり出してください。(印刷してある注意事項をよくお読みになり、正しくお使いください。)



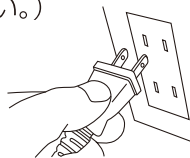
※取り出したカードはご使用後に元に戻す必要はありません。

- (c)本体裏側から出ている「⑮電源コード」先端の差込みプラグをご家庭の電源コンセントへ挿入してください。この時、絶対に金属プラグに触らないようにしてください。(又、抜く時は絶対にコードを持って引き抜かないようにしてください。)



警告

濡れた手で扱ったり、金属プラグ部分を触ったりしないようにしてください。
感電の恐れがあります。



警告

煙や異臭が出たり、落下して破損した場合は電源コードを抜いてください。そのまま使用すると事故の原因となります。(販売店にご相談ください)

5 時計を合わせる

初めて電源に接続されると「スタンバイ」モードになります。表示窓には"0:00"と表示されます。この状態から設定が始まります。

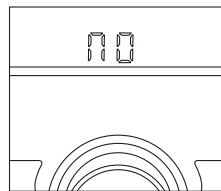
※表示窓に薄い透明保護膜が装着されている場合は、剥がしてからお使いください。

- (1)「③時計/メモリー」を長押しすると"24"が点滅します。中央部の「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回して"24"(24時間制)か"12"(12時間制)を点滅表示させ、好きな方で再度「③時計/メモリー」ボタンを押してください。(12時間制の場合は午後の時間がPM表示されます。)

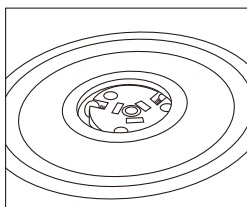
- (2) "時"が点滅表示されているので「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回して"時"を合わせてください。次に「③時計/メモリー」ボタンを押すと今度は"分"が点滅表示されますので同じように「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回して"分"を合わせてください。最後に「③時計/メモリー」を押して時計のセットが終了です。

6 CDを聞く(CD/CD-R/CD-RWの使用が可能です。)

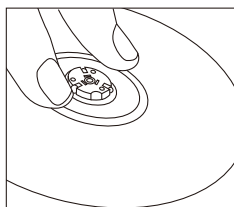
- (1) 「①スタンバイ/機能」ボタンを押して"Cd"表示を出してください。(このボタンを押すごとに"Cd"、"FM MHz"、"AUX"と順番に表示が繰り返されます。CDを入れていない状況では"----"が点滅した後約5秒くらいで"no"と表示されます。



- (2) 上記4.(b)で取り出していた「保護カード」に印刷されている注意事項を良くお読みになり正しくCD盤をセットしてください。

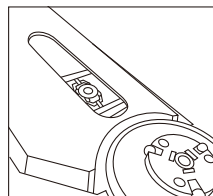


× CD盤がホルダーに
しっかり装着されておらず、
浮いて斜めになっている。



○ ホルダー突起部に「カチッ」と押し込めば、
しっかり装着されます。

! **注意** CD読み取り用レーザー/レンズには絶対に触らないようにしてください。性能低下を起す原因になります。

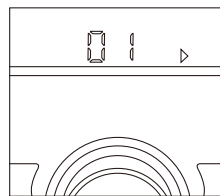


※又、周辺の温度が急激に変化した場合、レンズが結露する場合があります。その場合はCD蓋を開けたまま1～2時間放置して乾燥してから使用してください。(通常はホコリなどが入らないように蓋は閉めたままにしておいてください。)



警告 内部レーザー光線を絶対にのぞきこまないようにしてください。
視力障害の恐れがあります。

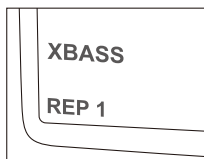
セットして蓋を閉め、約5秒くらいすると
"01"と表示され、自動的に1曲目から順番
に演奏が開始されます。



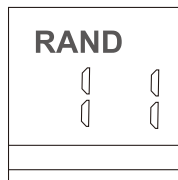
- (3)途中で演奏を一時停止したい時は「⑦スキャン/AMS(▶/=)」ボタンを押してください。演奏が中止され、ポーズ中は画面にその曲番号が点滅します。再開するには再度「⑦スキャン/AMS(▶/=)」ボタンを押してください。
- (4)完全停止する時は「⑧ストップ/モノ」ボタンを押してください。演奏は停止され表示窓下部にはそのCDの全曲数の数字が表示されます。
- (5)別の曲に換えたいときは演奏中にコントロールパネル中心部の「⑨音量/選局(曲)/モード」ノブを一度押してから回転させて好きな曲番を合わせてください。その後自動的にその曲が演奏されます。
- (6)音量の調節は「⑨音量/選局(曲)/モード」ノブを一度押してから、右向き(時計周り)に回すと大きくなり、逆に回すと小さくなります。
※選曲を変えた直後にそのまま回してしまうと上記の曲変更機能が働いていますので、曲が変わってしまいます。ご注意ください。
ただし選曲後約10秒ほど経過すればノブを回すだけで音量調整が機能します。
- (7)CDを取り出す時は「⑬CDプレーヤー蓋」を開け最初に取り出した「保護カード」に書いてあるように正しく取り出してください。

7 リpeat(REPEAT)とランダム(RANDOM)機能

- (1)リピート(繰り返し)機能をつかう場合はその曲のプレイ中に「⑤リピート/ランダム」を1回押してください。画面左下に"REP 1"と表示されます。再生中の曲が終わった後も自動的に同じ曲が繰り返し再生されます。もう一度押すと"REP ALL"と表示され、全ての局が順番通りに繰り返しされます。



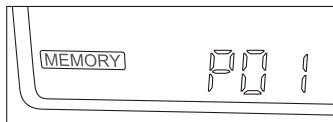
- (2)このボタンを3回押すと"RAND"が曲番の上に表示されランダム再生(曲順がバラバラに)されます。再度押すと"RAND"の文字が消え、通常演奏の順番に戻ります。



8 プログラムプレイ(PROGRAM PLAY)

- ※この機能を使うと最大20局までお好きな曲順に組み替えたり、ある指定した曲だけをプログラムした範囲内で繰り返し演奏させることができます。

- (1)CDを通常通りセットして01と表示されてから「⑧ストップ/モノ」ボタンを押すとそのCDの全曲数が表示されます。
- (2)次に「③時計/メモリー」ボタンを押すと"MEMORY"と"PO1"が点灯します。すぐに"MEMORY"と"00"が点滅表示しますので「⑨音量/選局(曲)/モード」ノブを回して1曲目に設定したい曲番を表示させます。次に「③時計/メモリー」ボタンを押すと1曲目の設定が完了です。



- (3) すぐに"PO2"と表示され消えた後、1曲目に設定した曲番が点滅しますので「⑨音量/選局(曲)/モード」ノブを回して2曲目に設定したい曲番を表示させ次に「③時計/メモリー」ボタンを押すと2曲目の設定が出来ます。
同様にPO3、PO4、……と動作を繰り返して最大20曲までプログラムが可能です。
- (4) 設定が終了したら「⑦スキャン/プレイ/ポーズ」ボタンを押してください。1曲目から順に設定された曲が全て演奏されます。
この時「⑩表示窓」には"MEMORY"の文字が表示されます。
全曲演奏が終了されてもプログラムモードは設定されたままであるので"MEMORY"の文字は表示され続けています。再度この曲順で聞きたい時は「⑦スキャン/プレイ/ポーズ」ボタンを押してください。
- (5) プログラムモードを解除したい時は、演奏中に「⑧ストップ/モノ」ボタンを押してください。演奏は停止します。更にもう一度「⑧ストップ/モノ」ボタンを押してください。これで解除できました。

9 ラジオを聴く

※本体背面にあるFMワイヤーアンテナを全て伸ばして最も受信しやすい位置に配置してください。配置のやり方等はお客様それぞれの使用環境で異なりますので、ご自分でご判断ください。
本機はFM専用ラジオですAM電波は受信しませんが、「ワイドFM」対応ですので主なAM放送局の番組をFMでお楽しみできます。（「ワイドFM」放送のサービスを行っているAM局は地域によって異なりますので予めご了解ください。）

(1) 自動選局

「①スタンバイ/機能」ボタンを押してラジオモードにしてください。
"FM"と周波数の数字が表示されます。
次に「⑨音量/選局(曲)/モード」ノブを一度押してから「⑦スキャン/プレイ/ポーズ」ボタンを押すと自動的に受信できる放送局を探して正しく受信できたところで止まります。この動作をくりかえせば次に受信できる放送局で止まります。

(2) 手動選局

「⑨音量/選局(曲)/モード」ノブを一度押してからこのノブを回せば周波数が変わっていきますので、受信できる放送局を探してください。

※上記いずれの方法でも受信ができると《ST.》マークが表示されます。

※尚、音量調節する場合は受信できた後、ノブ一度押してから、回して調整してください。右向き(時計周り)に回すと大きくなり、逆に回すと小さくなります。尚選曲後約10秒経てばそのまま「⑨音量/選局/モード」ノブを回しても音量調節できます。

(3) 自動メモリースキャン

「⑦スキャン/プレイ/ポーズ」ボタンを2秒程度押し続けると受信可能な放送局を全て探し出し、メモリーされます。(以前にメモリーしていたものがあれば全て上書きされます)

※電波が弱い放送局はメモリーされません。

(4) 手動プログラムメモリー

※ご自分のお好きな順番で放送局をメモリーさせたい時は下記手順に従って設定してください。

※まずご希望の放送局に合わせてください。表示窓に"MEMORY"の文字が点滅するまで「③時計/メモリー」ボタンを長押ししてください。

次に「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回してお好きな放送局番号を出してから「③時計/メモリー」ボタンを押してください。これでご希望の放送局がお好きな番号で登録されました。

(5) 登録した放送局を呼び出す

メモリーされた放送局を呼び出す時は、登録した番号が出るまで「③時計/メモリー」ボタンを繰り返し押してください。もしくは「③時計/メモリー」ボタンを1度押した後、「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回してお好きな放送局番号を出してください。すぐにその放送局の番組音声聞こえ、番号が変わって周波数が表示されます。

10 外部入力

- (1) 本機には「⑩外部入力」端子があります。外部アナログ音源から3.5mmプラグのケーブルにて接続可能です。
- (2) 本機の「①スタンバイ/機能」ボタンを押して"AUX"を表示させてください。
- (3) 接続している音源と本機の音量を調節してお好みの音でお聞かせください。外部音源のスピーカー代わりとなります。

11 アラーム機能

※本機のアラーム機能は独立した二つの時/分を設定できます。
アラーム音も「ブザー」、「FMラジオ」、「CD」から選ぶことが出来ます。

- (1) 本機を「スタンバイ」モードにしてください。(各機能モードの時に「①スタンバイ/機能」ボタンを長押しすると、機能表示が消えます。=[FM]、[CD]、又は[AUX]のいずれの表示もされていない状態です)
- (2) この状態の時、「②アラーム」ボタンを2秒ほど長押しすると"AL1"の文字が点滅します。
- (3) 次に「②アラーム」ボタンを押すと、「時」が点滅しますので「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回して「時」を合わせます。
- (4) 再度「②アラーム」ボタンを押すと、「分」が点滅しますので「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回して「分」を合わせます。
- (5) 再度「②アラーム」ボタンを押すとこの時表示窓右下に[AL1♥]の記号が表示されベルマーク部分が点滅します。この状態で更に「②アラーム」ボタンを押すと点滅が点灯になり設定が完了です。(点滅状態でしばらく放置しても自動的に点灯に変わり設定が完了となります。)
- (6) 別の時間でもアラームを追加設定したい時は上記(2)で"AL1"が点滅している時に「⑨音量/選局(曲)/モード」を回すと"AL2"が点滅します。

(7)後は上記(3)、(4)、(5)の手順を踏むと[AL2📍]の記号が表示されベルマーク部分が点滅します。この状態で更に「②アラーム」ボタンを押すと点滅が点灯になり二つ目のアラームの設定が完了です。表示窓には現在時刻が表示されます。

(8)設定されたアラーム[AL1📍]及び[AL2📍]が表示されているはずです。

12 アラーム音の選択

(1)上記(5)又は(7)でベルマーク部分が点滅している時に「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回すとベルマーク(📍)がCDマーク(📀)に、更に回すとラジオマーク(📻)に変わります。

このいずれかのマークを点滅させている時に「②アラーム」ボタンを押すと数字の15が点滅表示されます。これはアラームの音量レベルの事です。「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回すと15~25までの数字が出ます。数字が大きいほどアラームの開始音も大きくなりますが、通常15レベルでも十分に大きな音となりますので、この設定を推奨いたします。再度「②アラーム」ボタンを押して設定終了です。



注意

アラーム音は「目覚まし」が目的のため予め大きめな音で設定されています。設定時刻になり音が出始めますとすぐに設定レベルの音量から順次大きくなっていきますのでご注意ください。(音量レベル15→25)

(2)「②アラーム」ボタンを押して音を止めてください。(尚、放置しておくと1時間後に自動的にOFFとなり、音は止まります。)



警告

イヤホンやヘッドホンを装着したままアラームが作動すると聴力障害の恐れがありますので、絶対にお止めください。

※アラーム機能は毎日繰り返し作動します。解除する場合は本機を「スタンバイ」モードにした後、「②アラーム」ボタンをアラームマークが消えるまで何度か押してください。

13 スヌーズ機能:(アラーム音の一旦停止)

アラームが作動中に「④スヌーズ/調光」(=上記1、[①各部名称]で図示しています)CD蓋の手前に印刷してある[スヌーズ/調光]の文字部分を「カチッ」と押すと、アラーム音は一旦鳴り止みます。表示窓には"SNOOZE"の文字が表示されます。約9分経過すると再び音が鳴ります。(居眠り防止機能となります。)[③アラーム]ボタンを押して音を止めてください。

14 お昼寝機能(NAP)

※1分～120分の間でお昼寝タイマー(NAP)をセットすることが可能です。

- (1)「スタンバイ」モードの時に「④スリープ/タイマー」ボタンを押すと表示窓に"10"の文字があらわれます。これは10分の事です。「⑨音量/選局(曲)/モード」ボタンを回して1分～120分までのご希望の分数を設定することができます。"NAP"の文字が表示されます。ご希望の数字を設定したら自動的に開始となり、時間がくればブザー音が鳴ります。止めるには「④スリープ/タイマー」ボタンを押してください。

15 スリープ機能

※各機能をお楽しみの時、プリセットされた時間を選んで設定しておけばその時間が経過すると自動的に停止して、消し忘れを防止することが出来ます。安心して聞きながらお休みすることができます。

- (1)CDやラジオをお楽しみ中に「④スリープ/タイマー」ボタンを何度か押して、ご希望の時間を設定してください。表示される数字は分数の事です。15>30>45>60>90>OFF>15>30…と押す度に表示が繰り返されます。
- (2)ご希望の分数が表示されましたら指を離してください。"Zzz"のマークが表示されます。これでスリープ機能が働きます。時間がくれば自動的に音は切れ「スタンバイ」モードに戻ります。

16 低音強調(X-BASS)

「⑥低音強調」ボタンを押せば、低音が強調されより深みのあるサウンドをお楽しみいただけます。この時表示窓には"XBASS"の文字が表示されます。

17 表示の明るさ調節

本体天面手前に印刷してある「スヌーズ/調光」部分を「カチッ、カチッ、カチッ」と押すと、表示窓の明るさが(バックライト)3段階(強/中/弱)で切り替わります。お好みの明るさにしてください。ただし「スタンバイモード」で夜11時～朝5時の間は自動的に「弱」になります。ただしこの時間帯で「弱」になっていてもいずれかのボタンを押すことで一時的に約10秒間「強」にして時刻を明るく見ることができます。

18 ヘッドホン端子

本体正面の左下に「⑩ヘッドホン端子」がありますので、お手持ちのステレオヘッドホンでお楽しみください。



イヤホン(ヘッドホン)をお使いの時は予め音量を絞ってから耳にあて、徐々に大きくし適正音量にしてください。音量が大きのまま装着すると聴力障害を起こす原因となりますのでお止めください。

19 お手入れ

- (1) 中性洗剤を薄めて布にふくませ、よく絞ってから本体の汚れ部分を拭き取ってください。その後フェルト布等で全体をきれいに拭いてください。本製品は質感のある光沢仕上げを施しています。指紋などがつきやすくなっていますので触った後は常にきれいにしておくことをお勧めします。
- (2) CDレンズや溝にゴミやホコリがついた場合、市販のブローアード吹き飛ばし、ブラシで掃き出してください。更に再度ブローアード吹いておいてください。

○ 仕 様

- ・ 電 源 : 本体固定式ケーブル/家庭コンセント用
AC100V-50/60Hz
(JET認定番号/1985-12009-10021 定格125V/7A以下)
- ・ 時 計 用 電 源 : 単4乾電池2本(別売)
- ・ FM周波数帯域 : 76-108MHz
- ・ FM アンテナ : 本体固定式ワイヤーアンテナ
- ・ スピーカー出力 : 1.5W×2
- ・ イヤホン(ヘッドホン)端子 : 3.5mmステレオミニジャック
- ・ 本 体 重 量 : 約1.1kg